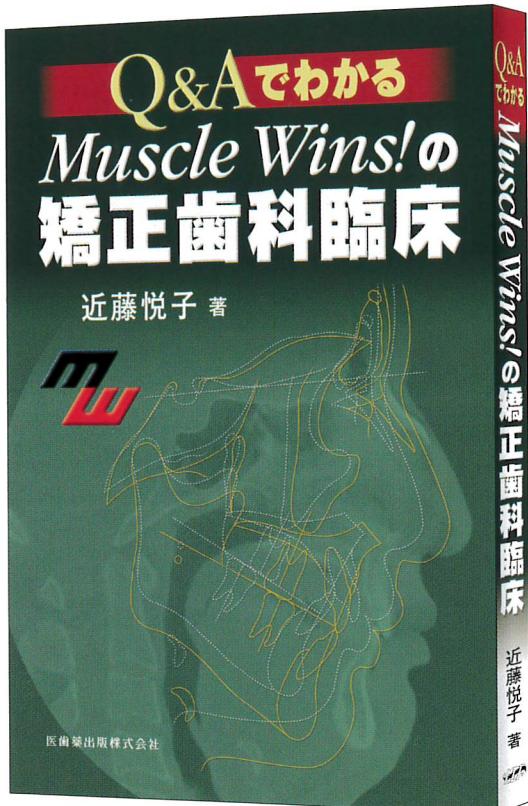


**Q&A形式で学び、理解を深める実践書！
多くの臨床例から導き出されるベストアンサーの
数々に圧倒される渾身の一冊!!**

Q&Aで わかる

Q&Aでわかる *Muscle Wins!*の 矯正歯科臨床

近藤悦子 著



◆成長発育の早期の段階で機能の回復をはかりながら咬合の改善を行うことが大変重要であり、健全化された機能が術後の成長発育に好影響を与え、機能的、審美的に調和のとれた顎顔面骨格が形成され、長期にわたって安定した咬合状態を維持できることを、私はあらためて強調したいと思います。

◆(『Muscle Wins! の矯正歯科臨床』出版から) 10年の間に
は、「舌骨位をみることの重要性」に気づかされ、それを取
り入れてさらにわかりやすくまとめたつもりです。掲載症例
は1冊目と重複しないよう配慮したため、Q12の長期安定症
例といつても術後5年までの患者さんが多いのですが、中には
術後23年という症例もありますので、ぜひご覧ください。

(序文より一部抜粋)

推薦の言葉（一部抜粋）

先生は、舌と舌骨位が呼吸機能、嚥下機能に関連し、咬合を含む顎顔面骨格と頸部を含む側貌の形態にいかに関与しているかを探り、矯正歯科医の立場から、それらの複合作用が不正咬合の治療に密接に寄与するとして、独自の治療法を確立された。そして、そのことを症例によって実証された斬新でシンプルな治療法は、矯正歯科臨床のイメージを一新したといえる。

日本歯科大学理事長・学長 中原 泉

本書では、すべての症例分析において解剖学、特に筋との関連性が述べられており、咀嚼筋はもちろんのこと、一見、咬合にあまり関係がないように思われる頭蓋骨の基準線、表情筋、舌骨上筋群や下筋群、後頭部の筋群や胸鎖乳突筋などの側頸筋、また、舌や嚥下の運動機能に及ぶ領域について、矯正治療上、大切な意義が述べられている。

東京歯科大学理事長・学長 井出吉信

医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 <http://www.ishiyaku.co.jp/>

Contents

Q1 なぜ舌骨位を重視するのですか？

1. 舌骨位をみる際の基準と望ましい舌骨位
2. II 級症例、III 級症例にみる舌骨位と舌骨筋活動、呼吸、嚥下様式、咬筋活動の関係

Q2 抜歯、非抜歯は何をみて決めるのですか？

1. PM line と上下顎第二大臼歯との位置関係
2. 上下顎第一大臼歯の歯軸
3. 下顎切歯軸 (L1) と DC-L1i line とのなす角度 : L1 to DC-L1i
4. 齒列弓、歯槽堤の形態修正の可能性
5. 臼歯部咬合高径の高低や左右差の有無
6. 口唇側貌 (ナゾラピアルアングル、メンターリスサルカス)

Q3 抜歯のタイミングと抜歯部位はどのように考えたらよいのでしょうか？

1. 抜歯のタイミングの基本的な考え方
 2. 抜歯の順番と抜歯部位
 3. 動的治療終了時の咬合形態
- Case 1 ガミースマイルを伴う成長発育期の上顎過成長・下顎後退II級過蓋咬合症例 [抜歯部位 : 4|4, 5|5] など

Q4 顎部筋の異常は顎顔面骨格にどのような影響を及ぼすのでしょうか？

1. 胸鎖乳突筋や上部僧帽筋に緊張や拘縮がある場合
2. II 級症例にみられる影響
3. III 級症例にみられる影響

Q5 顎関節の健全な育成のためには、いつ治療を開始したらよいのでしょうか？

Case 1 成長発育早期に治療を開始した、右側胸鎖乳突筋の拘縮を伴う下顎後退II級開咬症例 など

切り取り

Q6-MWにおけるフォースシステムはどのようなものですか？

1. 使用するワイヤー
2. 使用するゴムとゴムのかけ方
3. アンカレッジバンドを付与する位置と量 (大きさ)
4. アンカレッジバンド付与時の注意点
5. アンカレッジバンドを付与したライトワイヤーとゴムを使用する理由
6. その他
7. 症例別のフォースシステム

Q7 開咬症例と過蓋咬合症例の違いをどのように考えたらよいのでしょうか？

1. それぞれのおもな特徴
2. それぞれの治療の相違点

Q8-II級開咬症例はどのように治すのですか？

Case 1 成人の下顎後退II級開咬症例 [非抜歯] など

Q9-III級開咬症例はどのように治すのですか？

Case 1 上下顎切歯が著しく舌側傾斜している成人の上顎劣成長・下顎過成長III級開咬傾向症例 [非抜歯] など

Q10-II級過蓋咬合症例はどのように治すのですか？

Case 1 ガミースマイルを伴う成人の下顎後退II級過蓋咬合症例 [非抜歯] など

Q11-III級過蓋咬合症例はどのように治すのですか？

Case 1 下顎枝、下顎頭の著しい左右差を伴う成長発育期の上顎劣成長・下顎過成長III級過蓋咬合症例 [非抜歯] など

Q12-長期咬合の安定症例にはどのような共通点がありますか？

1. 動的治療終了時、顔貌、対顎関係、咬合形態と機能にみられた共通点
 2. 術後、顔貌、対顎関係、咬合形態と機能にみられた共通点
- Case 1 動的治療終了時が成長発育期間中の下顎後退II級過蓋咬合症例 [非抜歯] など

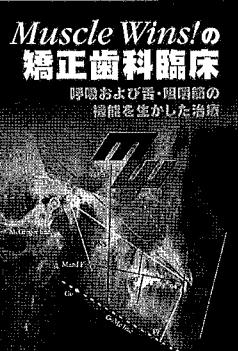
Q13-睡眠時無呼吸症候群の改善にMWの矯正治療は効果があるのでしょうか？

1. 睡眠時無呼吸症候群とは
 2. 舌骨位の把握
 3. 矯正歯科治療によるOSASの改善
- Case 1 OSAS を発症していた巨大舌を伴う上顎劣成長・下顎過成長III級開咬抜歯症例 など

好評既刊書とあわせて
お読みください

Muscle Wins!の矯正歯科臨床 呼吸および舌・咀嚼筋の機能を生かした治療

近藤悦子 著



▶A4判 / 296頁 / オールカラ
▶定価 (本体20,000円+税)
ISBN978-4-263-44226-5

医歯薬出版 ご注文承り書

Q&Aでわかる Muscle Wins!の矯正歯科臨床

() 冊

Muscle Wins!の矯正歯科臨床 呼吸および舌・咀嚼筋の機能を生かした治療

() 冊

●納入店ご指定希望

※納入店ご指定の場合
手数料はかかりません

ご指定納入店名
有限公司 マレヤマ歯科商店

●直送希望

(2つの方法から
お選びください。)

①

代引

450円

②

後払い

400円*

※②の後払いの請求書は
(株)ネットプロテクションズから別送となります。

●お名前

●ご住所 (〒 一)

●TEL.

★必要事項をご記入の上、FAX. 03-5395-7633にご送信ください。★弊社ホームページ <http://www.ishiyaku.co.jp/>からもお申し込みいただけます。
医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL. 03-5395-7630